

2026年4月14日

各位

会社名 株式会社トーホー
代表者名 代表取締役社長 奥野 邦治
(コード番号 8142 東証プライム)
問合せ先 取締役執行役員 原田 大介
(TEL. 078-845-2523)

2026年3月度 月次売上高のお知らせ

当社の2026年3月度の月次業績について、下記の通りお知らせいたします。

記

		2月	3月	4月	5月	6月	7月	上期計
売上高(百万円)								
	全社	20,034	24,088					
売上前年同月比(%)								
	全社	108.4	111.2					
セグメント別	DTB事業	111.5	115.1					
	C&C事業	100.7	101.8					
	既存	100.7	101.8					
	FSL事業	89.5	94.0					

		8月	9月	10月	11月	12月	1月	下期計	年間累計
売上高(百万円)									
	全社								
売上前年同月比(%)									
	全社								
セグメント別	DTB事業								
	C&C事業								
	既存								
	FSL事業								

- ※注1) 数値は月次ベースの速報値であり、会計監査を受けていないため後日修正される可能性があります。
※注2) 既存店の定義は各月末にて営業開始日より13ヶ月を経過した店舗としております。
また月中に退店した場合は対象から除外しております。
※注3) 土日祝日を除いた10営業日目を目途に掲載いたします。

■ 3月度 月次業績の概況

当社グループの 2026 年 3 月度の売上高はディストリビューター事業とキャッシュアンドキャリー事業が前年を上回り、前年比 111.2%となりました。
各事業の概況は次の通りです。

【ディストリビューター(DTB)事業(業務用食品卸売事業)】

国内外食産業向けの販売がインバウンド需要などを背景に堅調に推移したことに加え、新たにグループ入りした会社(前期 9 月: (株)三協食鳥)の寄与などがあり、前年比 115.1%となりました。

【キャッシュアンドキャリー(C&C)事業(業務用食品現金卸売事業)】

中小飲食店への販売が堅調に推移しましたが、一般顧客への販売が軟調であった影響もあり、前年比 101.8%、既存店ベースで前年比 101.8%となりました。

【フードソリューション(FSL)事業】

前年同月と比較し、建築関連会社の月内完工が少なかったことに加え、業務用調理機器の販売が振るわず、前年比 94.0%となりました。

■店舗数の状況(3月末日現在)

C&C 事業: 95 店舗(前年同月増減: 新店 2 店、閉店 2 店) ※FC 店舗含む

以 上